



公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・愛知

NEWSLETTER



スペシャルオリンピックスは知的障がいのある人のスポーツを応援します。

新年のご挨拶



2017年のスタートにあたり、SON・愛知のアスリート・ファミリー・コーチ・ボランティア・会員の皆さん、そして、ご支援いただいている各自治体、団体&企業の皆さんに心から感謝の意をこめ、新年のご挨拶を申し上げます。どうぞ今年も活動に対し、深いご理解とご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。今年もSON・愛知としてのミッションをよりいっそう活性化するよう進めてまいります。同時に2018年のナショナルゲーム開催に向けメンバー全員一丸となって努力していく所存でございます。<今年の抱負>

- ① 「違いを共に生きる」人はそれぞれ違いがあるから学べます。人から学ぼうという意欲を忘れない。
- ② どんな結果でも努力した結果であれば「信じる・認める」。
- ③ 私たちは多くの人たちの支えによって成り立っています。その方達に「感謝と謙虚さ」を忘れてはいけません。
- ④ 過剰な自負心や協調性に欠ける行動は、あってはならない。
- ⑤ たえずSOの原点を意識して「学びと気づき」の場として共に成長しながら活動を展開していきたいと思えます。

今年も皆さんと共にSON・愛知が、さらにステップアップ出来るよう最大限努力をしております。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。
(理事長 鈴木盈宏)

第9回 SON・愛知 夏季地区大会開催報告

11月13日(日)トヨタスポーツセンターにおいて、「第9回スペシャルオリンピックス日本・愛知 夏季地区大会」が開催されました。(ボウリング競技は、スポーツ名古屋で開催)

秋晴れの中、参加したアスリート達は、日頃の成果を思う存分に発揮して、皆が輝いていました。今年も、近隣のSON・三重、SON・岐阜からも参加していただき、他の地区のアスリートと競い合うこともアスリート達には、とてもよい経験になりました。大会は、多くの企業、団体の皆さまのご支援と、当日のボランティアの皆さまに支えられて盛大に開催することができました。ご支援いただいた全ての皆さまに感謝申し上げます。(大会実行委員会 松田則雄)



>>前ページ続き

<サッカー>



<陸上競技>



<テニス>



<水泳競技>



<バスケットボール>



<バドミントン>



<ボッチャ>



<ボウリング>



<表彰式>



<閉会式>



※ 地区大会の様子は「Standard 愛知」12月号と2月号に掲載されます。書店でお買い求めいただければ幸いです。

支援者の窓

このコーナーは、日頃支援していただいている方からのメッセージを掲載します。第8回目として、名古屋グランパスワイズメンズクラブ様からのメッセージを掲載します。

スペシャルオリンピックス日本・愛知との絆

名古屋グランパスワイズメンズクラブは1992年に発足いたしました。ワイズメンズクラブとはYMCAをサポートし社会奉仕をする国連にも認められたNPOです。本部はスイスのジュネーブにあり世界各国にメンバーがいます。SON・愛知との関係は発足間もない頃、クラブメンバーの一人からボランティアをして欲しいとの要請があり、メンバーと共に参加した事で始まりました。色々とSOの話は聞いていましたし、名古屋YMCAにも知的障害がある子供達のプログラムがあるのでクラブで参加を決めたと記憶しています。当時メンバーも若く活動もできました。あまりご期待に添える事はできませんでしたが、大変思い出に残っている事は2005年2月の第8回冬季世界大会の長野です。前年度には選手のスキー合宿にもボランティアに行き、新しい出会いも多くありました。我々のクラブメンバーが選手団長として参加した事が今でも目に焼きつき思い出されます。それ以後は名古屋YMCAのチャリティーランに参加をして頂き、一生懸命に走っている姿を見て、ガンバレ、ガンバレと声を出して応援しています。毎年、このチャリティーランに参加を続けて頂きたいと思ひます。

(名古屋グランパスワイズメンズクラブ 会長 早川 政人)

コーチクリニック（水泳競技・フロアホッケー）実施報告



12月4日（日）9：30～13：00 コパンスイミングスクール 鳴海にて水泳競技コーチクリニックが実施されました。講師は、森田隆信ローカルトレーナー、参加者は、10名でした。

12月11日（日）13：00～16：00 刈谷市心身障害者福祉センターにてフロアホッケーコーチクリニックが実施されました。講師は、渡邊務ナショナルトレーナー、参加者は、7名でした。1時間の座学の後、実技の講義で、体育館全体を使ったトレーニングで、いい汗をかきました。



2016YMCA チャリティーラン参加報告

11月12日（土）名古屋市名城公園にて開催された、チャリティーランに参加しました。チャリティーランは、障がいのある子どもたち、ない子どもたちも共に幸せに生きていける社会を目指して開催されます。毎回、名古屋グランパスワイズメンズクラブ様のご招待で参加しています。今回も、ご招待いただき、陸上競技プログラムの、ユニファイドチームにて参加しました。今年は雲ひとつない青空となりキラキラと汗を光らせながら襷をつなぎました。ご支援いただきました、名古屋グランパスワイズメンズクラブ様、ありがとうございました。（コーチ・安藤敏美）



ぼくは、安藤汐里さん、安藤淳さん、神野峻輔さん、西尾大介さん、松波良忠さんとリレーに出ました。前からタスキを渡す練習をしたのでがんばれました。力をあわせて走りました。おそばやだんごも買うことができ、くじも当たりみんなでも楽しめました。（アスリート・村井建斗）

スポーツプログラム委員会

第9回目は、スポーツプログラム委員会です。

スポーツプログラム委員会は、日常のスポーツプログラムの企画・運営、地区大会の開催などを担当しています。略して、SP委員会と表すことがありますので「セキュリティポリス」「ボディーガード」などと聞かれることがあります。委員長の風貌が厳ついからでしょうか・・・？

委員会は、委員長の松田則雄、副委員長の田引俊和、東野泰之の3名を中心に各スポーツプログラムの主任コーチの皆さんと一緒に活動しています。

「アスリートファースト」（最近、どこかの知事さんの言葉になってしまいましたが、私達は昔から使ってます。）をモットーに安全で楽しいプログラム、大会、イベントの企画・運営に取り組んでいます。委員会のメンバーは、コーチクリニックやセミナーなどの研修会に積極的に参加して、それぞれのプログラム運営がより良いものになる努力をしています。皆さん、プログラムでお会いしましょう。



- ◆ 新規入会ありがとうございました。
正会員：酒井 俊皓、前田 隆久

- ◆ 寄付・協賛ありがとうございました。

| 日付 | 名称/連絡先(敬称略) | 内容 |
|--------|----------------------------|--------|
| 11月10日 | 長屋 祥子 | 寄付金 |
| 11月16日 | 名古屋YMCA第23回チャリティーラン2016参加費 | インカインド |

SON・愛知 事務局便り

【報告事項】

- ファミリー委員会（押川委員長） ① 10/1（土）堀田祭り参加 会計報告別紙 ② 10/20（木）名古屋学院大学挨拶訪問（鈴木理事長・近藤専務理事・秋重理事・鈴木事務局長・押川） ③ スペシャルサンクスパーティー募集案内発送
- 広報委員会（窪田委員長） ①12月号 NL 記事内容の確認（オールトヨタビッグホリデー、名古屋城パディウォーク、支援者の窓、市邨高校学園祭、SO 運営委員会の紹介） ②1月号、2月号 NL 記事内容の検討（1月号：理事長新年挨拶、地区大会、コーチクリニック（水泳、フロアホッケー）、支援者の窓、SO 運営委員会の紹介、2月号：サッカーユニファイド全国大会、スペシャルサンクスパーティー、支援者の窓、SO 委員会の紹介） ③ PV の進捗状況：地区大会の撮影が完了すれば全てのデータが揃う。 ④SO 説明会：12/3（土）に開催。次は2月4日（土） ⑤ SON・愛知 HP の改定：ボランティア登録追加（名前・連絡先・コメントが記入できるようにする） 団体情報のアイコン追加（財務諸表掲示・役員名簿掲示） ⑥ 予算の執行確認：SO タペストリーの作成（プログラムの写真@3枚程度）、広報使用ソフトの更新（HP 作成ソフト他）
- SP 委員会（東野副委員長） ①夏季地区大会開催：11/13（日）トヨタスポーツセンター・スポーツ名古屋 アスリート 156名 ボランティア 220名 SO 三重、岐阜からも参加 ②認定コーチ資格更新：該当者への書類通知し手続き 12月末までに完了 ③ コーチクリニック 水泳競技 12/4（日）、フロアホッケー 12/11（日） ④ 全国ユニファイドサッカー全国大会 12/4 結団式
- 財務委員会（伊藤副委員長） ①10/20（木）名古屋学院大学訪問：末安理事長表敬訪問・サンクスパーティー打ち合わせ。 ② 至学館高校訪問：松本副理事長面会 ナショナルゲーム・ドリーム・サポーター依頼の件。自販機設置の件 ③コカ・コーラ 支援自販機：コカ・コーラの自販機担当者から依頼について
- ボランティア委員会（八塚委員長） ① 地区大会について ボランティア数：174名（大須賀副委員長より報告） ②地区大会 お礼
- 事務局（近藤専務理事） ① 2017 年度理事会提示予算案について 支出の部 事業費 15,488,000 円、管理費 3,860,000 円、合計 19,348,000 円 最終決定は、12 月開催の理事会にて決定予定。 ② 年末年始終業、始業の件 堀田事務局 終業 12/28（水）まで、始業 1/11（水）から。大会事務局 終業 12/26（月）まで、始業 1/5（木）から

※このニュースレターの印刷は、富士ゼロックス愛知 ザ・ハートフルクラブ（社会貢献活動）様にご協力いただいております。



できる人が、
できる時に、
できることを
実施する

富士ゼロックス愛知は、この言葉をコンセプトに社会貢献に取り組んでおります。

富士ゼロックス愛知株式会社 社会貢献活動
<http://www.fujixerox.co.jp/acx/company/hinshitsu.html>